



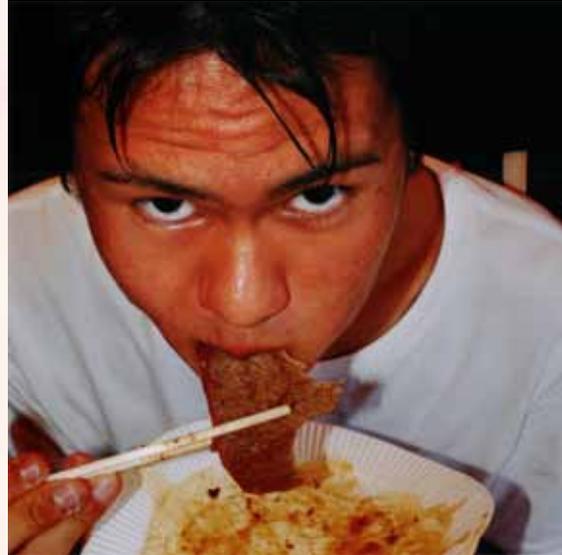
中高生フォトグラファー応援マガジン

TopEye

boys & girls photo magazine

No.298

2018
10-11



「はらぺこモンスターズ」我那覇 日菜

[沖縄県立浦添工業高等学校 3年]

ガンバレ写真部!
撮影会も合宿も自主企画する部員パワー!
法政大学第二中・高等学校 (神奈川県)

視想講座 VOL.291
撮影は「コミュニケーション」と「全員参加」
河野 英喜

テーマ別に撮り方追求!

TopEye デジタル写真教室
第18回
スローシャッターで「街」を撮ってみる!

FRIENDS EYE
高文連 夏のイベントレポート特集



「TopEyeフォトコンテスト」受賞作品
(佳作以上)の鑑賞や誌面のダウンロード
ができます。ぜひご覧ください!

ニコントップアイ

Nikon College
ニコンカレッジ

TopEye賞



- 賞品**
- ニコンデジタル一眼レフカメラ D3400レンズキット
 - 賞状

表紙に大きく載ってるよ!!

「はらぺこモンスターズ」我那覇 日菜

沖縄県立浦添工業高等学校 3年

- D40
- AF-S DX18-55mm
- M (1/250秒・f/18) (4枚とも)
- ISO800 (4枚とも)

我那覇さんの作品をTopEye賞に選ばせていただきました。4人の若者たちがいろんなものを食べています。かなりの近距離から狙っています。スピードライトを正面近くから焚いているので、暴力的な印象も受けます。それでいて、どの顔もとても輝いて見えるのは、おそらく食べる姿に生命力とか若さといったものを感じるからでしょう。人が生きていく上での根源的な姿を的確に捕らえているともいえます。流行りなど寄せつけない骨太な作品です。(小林)



第188回 TopEye賞 受賞

我那覇 日菜さん

受賞のコトバをどうぞ!!



TopEye賞に選ばれたと聞いた時には思わず飛びあがって喜んでしまいました。TopEye賞は私にとって特別な賞だったのでとても嬉しいです! 遠足の時に撮ったこの写真は、ビーチバレーが終わった後のバーベキューで、男女構わず焼肉や焼きそばに飛びついていく姿にとてもエネルギーを感じたのがきっかけでした。はらぺこモンスターズの一員だった私も、これから写真を貪欲に撮り続けていきたいです。今回は本当にありがとうございました!

準TopEye賞



- 賞品**
- ニコンデジタルコンパクトカメラ W300 OR (オレンジ)
 - 賞状

「碧海の肌」米川 真紀

神奈川県立瀬谷高等学校 3年

- D5300
- 60mm
- A オート (f/6.3) (3枚とも)
- 露出補正 -0.7EV、-0.3EV、-0.3EV
- ISO3200、12800、5000

コメントには「夕食のハマチを撮影」とありましたが、それを読ままでは漁港などで撮られた写真だと思い込んでいたのですが違いました。よい意味で裏切られました。魚の部分を取り取っていますが、とても丁寧に観察していることがわかります。魚が魚でなくなる境界線が撮られているからです。台所にも大海原が広がっていて、世界は無数の広がりを持っている。そんなふうにも感じさせてくれます。美しい組写真です。(小林)



審査員 小林紀晴

審査員 藤岡亜弥

1968年長野県生まれ。1997年[DAYS ASIA]で日本写真協会新人賞、2013年 写真展「遠くから来た舟」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などポータルに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。

広島生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。主な作品に、「さよならを教えて」「私は眠らない」国内外での個展など多数。2017年に出版した写真集「川はゆく」で伊奈信男賞、林忠彦賞、木村伊兵衛写真賞受賞。

審査員2人体制による様々な発見

小林紀晴

藤岡先生との審査、今回で2度目の体験となりました! 前回は藤岡先生が果たしてどんな作品を選ばれるのかと大いに興味がありました。自分ではまず選ばないと思われる作品を選ばれたり、同じ作品を自分と似たように感じていらっしやること...など、発見がいくつもありました。全体的に選ぶ感覚は割と似ていると思っています。ですので過程でもめることはありません。安心してください(笑)。きっと応募される方は審査員が突然2人になり混乱されている方もいるかもしれませんが、複眼での審査はマイナスよりプラスの作用が大きいはず。今まで落ちていた作品も選ばれる可能性があるはずだからです。進化したTopEyeフォトコンテストへのますますの応募、お待ちしております!!



「K・A・O」高木 優子

香川県立観音寺第一高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- Aオート (f/25) (2枚とも)
- ISO800 (2枚とも)

高校生らしい楽しい写真! 黒のマットフレームを利用してまるでデジタル合成のようにも見える。この組み写真もよくできていると思いました。これからこんなふう写真で楽しく遊んでください。(藤岡)



「ぷっ」窪田 晴香

大阪府立生野高等学校 2年

- D3400 ●AF-P DX18-55mm ●A オート (f/7.1)
- 露出補正 -0.7EV ●ISO400

なんだろうと思ってよくみると、プッと吐き出した小さなスイカの種が! フレーミングも絶妙です。まるでカラーコピーのようにも見える色あせた風合いです。それもまた過ぎ去った夏を懐かしむ色合いでいい感じです。(藤岡)

入選

賞品

- ニコンオリジナルグッズ FLX トートバッグ
- 賞状



「海風」岡崎 ひなた

和歌山県立神島高等学校 1年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- Aオート (f/4.5)
- 露出補正 -0.7EV
- ISO400

映画のスチール写真のように思えるほどドラマチックに仕上げました。いったいどういう状況なんだろうと思わせるいい写真です。意図があったかどうかはわかりませんが、コントラストが柔らかなめのモノクロにしたのもよかったです。(藤岡)

「キャベツ姫」宮島 遥夏

埼玉県立芸術総合高等学校 3年

- D7200 ●AF-S DX18-140mm
- M (1/10 秒・f/8) ●ISO200

タイトルは「キャベツ姫」。でも姫というより「キャベツ嬢」? このなまめかしい表情と、キャベツのドレスというミスマッチがおもしろい。スタジオでライティングをしておの撮影とのことですが、明るく奇妙な感じが良いと思います。このシリーズ続けてみては? (藤岡)



「我が家の掃除屋 ピンクちゃん」

泉 芳和

大阪府立四條畷高等学校 1年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- M (1/400秒・f/5.6)
- ISO200

飼っているカメを掃除屋に見立てて、セッティングして撮ったのですが、気負いのない自然な感じで、思わずクスッと笑ってしまう爽やかな写真です。なんといってもカメの表情がいい。しぶきのみずみずしさと虹の彩りが効いています。(藤岡)

受賞ポイント

- TopEye賞 100ポイント
- 入選 (5作品、うち組写真最大2作品) 50ポイント
- 準佳作 (20作品) 20ポイント
- 準TopEye賞 70ポイント
- 佳作 (10作品、うち組写真最大3作品) 30ポイント
- ※全4回に出品された学校には、さらに【皆勤校ポイント 20ポイント】を加算!



「タイムトラベル」奥田 雅也
奈良県立王寺工業高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●50mm
●M (1/125秒・f/2.5)
●露出補正 +0.3EV
●ISO200

佳作

賞品
・ND オリジナル
リバーシブルポーチプロ
・賞状



「conversation」折原 はる
宮城県仙台市立
仙台工業高等学校 3年
●D3300
●AF-S DX18-55mm
●Pオート (3枚とも)
●露出補正 -0.7EV (3枚とも)
●ISO400 (3枚とも)



「はなび」北本 季奈
東京都立総合芸術高等学校 1年
●フィルムコンパクトカメラ
●オート ●ISO400



「今日も一日」坂田 葵寿弥
八代白百合学園高等学校 (熊本県) 1年
●デジタル一眼レフカメラ
●50mm ●M (1/60秒・f/4)
●ISO400



「あの日君とあの場所で」星 美紀
中越高等学校 (新潟県) 3年
●デジタル一眼レフカメラ
●24-70mm
●Aオート (f/4)
●ISO400



「光の螺旋」山田 東次郎
神奈川県川崎市立
川崎総合科学高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●30mm
●M (10秒・f/16)
●ISO400



「和んぱくお嬢」伊藤 桃子
愛知県立一宮南高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●M (1/200秒・f/8)
●ISO400



「ブロッコリー」高橋 直哉
宮城県利府高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●M (1/30秒・f/8)
●露出補正 +1EV ●ISO1600



「17歳、最後の夏」岡庭 優衣
女子美術大学付属高等学校・中学校 (東京都) 高校2年
●デジタル一眼レフカメラ ●15-45mm
●オート ●ISO6400



「姫金魚 ~乱れる乙女心~」木本 萌
大阪府立成城高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-135mm
●M (1/30秒・f/5.6, 1/30秒・f/4.5, 1/30秒・f/5.6)
●ISO100 (3枚とも)



「かくれんぼ」安江 竜騎
岐阜県関市立
関商工高等学校 1年



「思い出の場所」重村 星空 香川県立坂出商業高等学校 2年



「真夏の大きな一歩」鈴木 達也
東亜学園高等学校 (東京都) 1年



「水あそび」眞田 実咲
大阪府立生野高等学校 1年



「もう1つの世界」太田 美月
聖和女子学院高等学校 (長崎県) 2年



「傷と幽玄」須田 楓香
愛知県立一宮南高等学校 2年



「夏のカケラ」松岡 里奈
愛知県立津島東高等学校 1年



「大空へ」齋木 陽向
新潟県立十日町総合高等学校 1年



「生と死」福村 春輝 広島県立庄原原格致高等学校 2年



「poison」岡田 あかり
和歌山県立神島高等学校 3年



「開口」今関 賢伸
神奈川県立瀬谷高等学校 1年



「日々」岡田 あかり 和歌山県立神島高等学校 3年



「すれ違い」石毛 亜美
千葉県立四街道高等学校 2年



「不一致」上野 歩夢
広島県立広島商業高等学校 2年



「一躍」山根 はな 山口県立下松高等学校 1年



「出現」石毛 亜美
千葉県立四街道高等学校 2年



「躍動感」渡辺 陽
千葉県立柏南高等学校 1年



「夏休み」山本 優花 大阪府立成城高等学校 3年



「不機嫌」下地 絵里
沖縄県立浦添工業高等学校 2年



「県営にわたり団地」石井 百香 群馬県立富岡実業高等学校 1年



TopEye 2018年度 成績中間発表

フォトコンテスト

1位	和歌山県立神島高等学校	230ポイント
2位	沖縄県立浦添工業高等学校	120ポイント
3位	愛知県立一宮南高等学校 大阪府立成城高等学校	100ポイント
5位	中越高等学校 (新潟県) 神奈川県立瀬谷高等学校 香川県立坂出商業高等学校	90ポイント

8位 東京都立総合芸術高等学校 / 八代白百合学園高等学校 (熊本県) 80ポイント

10位 群馬県立藤岡北高等学校 / 静岡県立伊東高等学校
大阪府立生野高等学校 / 山口県立下松高等学校
香川県立観音寺第一高等学校 70ポイント

▶15位 (60ポイント) 岐阜県関市立関商工高等学校 ▶16位 (50ポイント) 宮城県白石工業高等学校 / 埼玉県立芸術総合高等学校 / 日本大学第三中学校・高等学校 (東京都) / 大阪府立四條畷高等学校 / 広島県立庄原原格致高等学校 / 山口県立防府高等学校 ▶22位 (40ポイント) 千葉県立四街道高等学校 / 愛知県立津島東高等学校 / 帝塚山学院中学校高等学校 (大阪府) ▶25位 (30ポイント) 宮城県仙台市立仙台工業高等学校 / 宮城県利府高等学校 / 明和県立高等学校 (群馬県) / 栃木県立足利工業高等学校 / 埼玉栄中学・高等学校 (埼玉県) / 女子美術大学付属高等学校・中学校 (東京都) / 神奈川県川崎市立川崎総合科学高等学校 / 奈良県立王寺工業高等学校 ▶33位 (20ポイント) 新潟県立上越総合技術高等学校 / 新潟県立十日町総合高等学校 / 群馬県立富岡実業高等学校 / 共立女子高等学校 (東京都) / 東亜学園高等学校 (東京都) / 千葉県立柏南高等学校 / 広島県立広島商業高等学校 / 聖和女子学院高等学校 (長崎県)

次回締切は ▶ 11月10日 当日消印有効 作品応募要項を良く読んでご応募ください。

●お知らせ● TopEye No.297の「第187回TopEye フォトコンテスト」にて、発表・掲載いたしました佳作「マネできる?」は、本コンテストの応募規定違反 (撮影モラルに反する行為)と 判断しましたので、入賞取り消しといたしました。ご了承ください。

ガンバシ 写真部!!

法政大学第二中・高等学校カメラ部は、部員数63名という大型部。取材日には、顧問の先生が招いた「特別ゲスト」も来校され、にぎやかに過ごしました!

法政大学第二中・高等学校 (神奈川県)



(後列)写真家・助川康史さん、角守さん、中田くん、石井くん、石原くん、佐藤くん、栗栖くん、山本くん、濱川くん
(中列)佐藤珠里さん、長谷川さん、石渡さん、草刈さん、飛田さん、吉田さん、渡辺くん、中川くん、長谷川くん、安保さん、顧問の谷口先生
(前列)中尾さん、伊達さん、小川さん、篠田さん、中村くん、澤井くん、奥山くん、佐藤花音さん、四野宮さん、齋藤くん

部員: 63名! (高三10名、高二23名、高一23名、中二6名、
歴史: 中一1名)
活動: 活動日は特に決めず、毎日誰かが部室に。平日は写真の整理などで、月イチの撮影会、年イチの夏合宿で、いろんなところへ出かけます!
機材: カメラは個人所有多し。部の備品は3台(いずれもニコン)。プリンタ3台(エプソン)。
部費: 1人あたり年3万円(父母会費として)。主に文化祭の費用と年度末につくる「フォトブック」の費用をまかさないです。

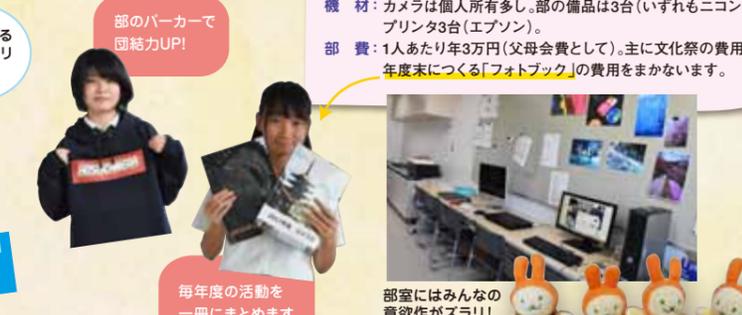
動きまわってベストアングルを見つけよう!
絞り値を変えると、写真はカラリと変わる!
部室のパーカーで団結力UP!
タイトルは、まず状況や思いをキャプションに書いてから考えよう!

取材日は、顧問の先生と交流のある鉄道写真家の助川康史さん特別レクチャー!
TopEye「視想講座」にも登場
2017年10月号

「楽しく過ごせる部」がイチバン!

「人数が多いこともあり、活動は基本、生徒まかせ」と、顧問の谷口先生。入部時には手づくりの「手引書」を配り、聞かれたことには答えるスタンスですが、「自分で撮り方を調べて好きに撮ってる生徒が多いですね」。ただ、習い事とのかけ持ち部員も多いため、「良い居場所をつくること」は留意しているとか。その狙いは成功しているようで、部員同士の仲も良く、「先輩が気軽にからんできて楽しい」という奇妙な先輩もいましたよ。

文化祭の展示もアイデアいっぱい!



優しくマメで活動的!と、尊敬を集める
部長の中村くん
細かいフォローがすごい!と、尊敬を集める
副部長の篠田さん
昨年年度から顧問を務める谷口先生。カメラは学生時代から。好きな被写体: 鉄道&猫。



人はそれぞれ、でも認め合う!

人数が多いということは、いろんな個性が集まるということ。好きな被写体もバラバラで、撮影会でも「みんなでコレを撮ろう」的な空気はなく、それぞれ思い思いに撮っているとか。ただ、インタビューで多く聞かれたのが「部員同士で見せ合う時、いろんな写真が観れて楽しい!」という声。自分の世界を持ちながら、友達の世界も認め合う。法政第二中・高カメラ部の魅力は、これかも知れませんが、うん!



自主自立が、やっぱり楽しい!
雰囲気はゆるく楽しげですが、やる時はちゃんとやる感じ、あります。たとえば、月に1度の撮影会は部員みずから行き先を決めるのですが、出席率は超高いとか。顧問の先生がたまに「ここに行ったら?」と提案しても部員さんが「いや、今回はこっちに行きたいので!」と却下されたりするそうです。部活ってやっぱり、自分たちでやりたいことやった方が面白い!

撮影会も合宿も自主企画する部員パワー!



講習会、講演会、コンテストなど活発に活動

高文連から 神奈川県高等学校文化連盟写真専門部会 事務局長・理事 洞口智保
高文連写真専門部会は加盟校72校。年1回の総会と講演会、3回のコンテスト、2回の暗室技術講習会、2回の講習会を行っています。今年度の講演会ではハービー山口氏においでいただき、その作品とともに、その人生についてもお話いただきました。生徒の今後の人生について考える機会にもなるお話でした。12月19日から24日に県高総文祭高校生写真展を横浜市民ギャラリーで行います。生徒たちの力作を是非ご覧ください。

「ガンバシ写真部」に登場しませんか?
このコーナーに出てくれる学校を大募集!!
編集部が学校に行って取材します。
ご応募は、メールで編集部まで topeye@nikon.com

テーマ別に撮り方追求!

第18回 TopEye デジタル写真教室

身近にある、いろんな被写体をテーマに撮影の技法やアイデアを紹介するよ。
季節に応じたテーマを取り上げていくから、ぜひ試してみてね!



今月のテーマは… スローシャッターで「街」を撮ってみる!

撮り方次第で見慣れた街が違った顔を見せてくれるのも、写真のおもしろさだ。
遅めのシャッタースピードが今回のポイント!

今回の作例



【撮影データ】
●使用カメラ:Nikon D850 ●使用レンズ:24-70mm(撮影時の焦点距離:70mm) ●ISO 64 ●露出モード:Sオート(1/10秒、f/8) ●ホワイトバランス:晴天日陰 ●ピクチャーコントロール:スタンダード

表現のポイント!!

Point

- 1 歩く人をブラすには? → シャッタースピードを「1/10秒」程度に!
- 2 夕方の雰囲気を出したい! → 「ホワイトバランス」の設定で対応!
- 3 動く人はタイミングが難しい… → 「両目」で見えて撮ってみよう!



横浜・中華街の裏通りを夕方に撮影。足早に家路を急ぐ人々をスローシャッターでブラして撮り、1枚の中に「静」と「動」が共存する不思議な感覚の写真になった。

なんだか不思議。別の世界みたいね!

人とわかるくらいの絶妙なブレ!



今回のおすすめアイテム

スローシャッターには三脚!

「静」と「動」を際立たせるには、ブレた人と静止した街をしっかりと撮りたい。三脚でカメラを固定すれば、背景の街をピタリ止めることができるぞ。ボタンを押さずにシャッターが切れる「ケーブルリリース」を使えば、さらにブレが防げるよ。



シャッタースピードで比べてみると…

How to

1 露出モードを「S」にしてシャッタースピードを遅く!

歩く人をいい具合にブラすには、1/10秒程度がおすすめ。露出モードを「S」(シャッタースピード優先オート)にしてダイヤルで設定しよう。そのためには、ISO感度はなるべく低い値(ISO64、100など)に設定するのが良い。



絞リ f/5.6 / ISO64
シャッタースピードが速すぎて歩いている人が止まって見え、意図とは違う写真になる。



絞リ f/8 / ISO64
このくらいのブレがいいね。ちなみに顔もブレて誰だか分からないので、肖像権上も問題ない。



絞リ f/11 / ISO64
シャッタースピードが遅すぎるとブレが大きくなり、背景の街が隠れてしまう。

How to

2 「ホワイトバランス」で夕方の雰囲気を出す!

夕暮れ時は太陽の光が赤みを帯び、街も赤っぽい感じに見える。ホワイトバランスを「オート」にすると、そうした色を再現できないので、設定を変えてみよう。



「オート」モード
色が自動的に調整されてしまい、昼間の写真のようになった。



「晴天」モード
「オート」のような青みは抜けたけど、もう一声かな。



「晴天日陰」モード
全体に赤みが乗ってきて、夕方っぽくなった。

How to

3 「両目」で見てタイミングをはかろう!

撮影の時、普通は片目でファインダーをのぞき、反対の目は閉じるね。でもそれだとフレームの外の人や物の動きが見えないので、シャッターのタイミングが測りにくい。そんな時は、ファインダーをのぞかない側の目も開けて、周りを見るようにしよう。慣れるとタイミングがバッチリつかめるようになるよ。



右目でファインダーをのぞく。

左目も開けて、周囲を確認。

ワンポイント



写真: ND4 フィルター

NDフィルターがあればさらに便利!

日中の撮影の場合、場所や天気によっては光が多く、ISO感度や絞り値の調整ではシャッタースピードを十分に遅くできないことがある。そんな時は、レンズに入る光の量を抑える「NDフィルター」を使ってみよう。

ご参考: 「ND2」は約-1EV、「ND4」は約-2EV、「ND8」は約-3EV分の減光ができます。

CAUTION

街なかでの撮影の注意点!

CAUTION

- ◎周囲の人に配慮を!
夕方の商店街は人通りが多い。くれぐれも通行の邪魔にならないよう、配慮しながら撮影しよう。特に三脚は設置場所に注意しよう。また、道であっても店の敷地と思われる場所で三脚を使いたい時は、必ず許可をとるようにしよう。
- ◎車道に三脚はNG!
何より危ないし、マナー以前に法律違反の場合がある。
- ◎三脚 NG なら手持ちに挑戦!
三脚が使えない時は、手持ちの撮影も考えること。1/10秒程度なら、練習してしっかり構えればブレずに撮ることもできるよ。



次回のテーマは、撮る機会が一番多いかも? 「友達どうし」で撮ってみよう。



講師/高藤 勝則



中学時代にカメラを買ってもらい、高校で人物撮影にのめり込みました。特に女の子を撮るのが楽しく、「写真の勉強してるから」と真面目にお願いして撮らせてもらいました。就職で上京した後も、原宿などで女性に声をかけて撮影。仕上がりのイメージに近い雑誌の切り抜きなどを見せ、やはり真面目にお願いします。結構撮らせてくれる人はいましたよ。

写真誌のコンテストに入賞したのがきっかけで、上京後に編集者から連絡をいただき、雑誌主催の講座やイベントに参加するうち、「カメラマンになれば」と勧められるようになりました。当時の仕事も充実していたので迷いましたが、最後は「楽しそうな方」を選びましたね。

俳優やタレントの撮影では、それまでにない表情やポーズを引き出したいので、コミュニケーションが大事です。相手のことを事前に一通り勉強し、「髪型変わった?」「この前の映画だけど…」と対話しながら相手に入り込んでいく。読者がこの人の何を知りたいのかを意識し、いわば「ファン

代表」の立場で向き合います。また、「どんな写真にしたいか」を言葉でしっかり伝えるのも重要。撮る・撮られるではなく、一緒に作品を創る関係を築くんです。

現場の空気もモデルの表情を左右します。良い現場にするには、「全員参加」が鉄則。自分の担当の仕事だけでなく、ゴミを率先して拾うとか、気づいたことは「あれ大丈夫?」など声を掛け合う。手一杯なら人をお願いする。皆が動き、声を出す現場に、リズムと熱気が生まれます。

ライフワークとして、伝統の人形職人も撮り続けていますが、やはり始めは対話です。2度、3度と訪ね、仕事や道具のことなど、相手が答えやすい話題で気持ちを近づけていく。前回撮った写真もいい話題になります。ただし職人さんが仕事を始めたら、会話はストップです。

写真は「アイデアの引き出し」が大切です。本や絵画、映画など、いろんなものに表現のヒントがあります。それを試し、自分の物にしてから現場に出る。プロもその積み重ねです。

河野英喜

Profile

(こうの・ひでき)
1968年島根県出身。独学にて写真を習得。1990年有限会社アドフォーカス入社。1992年よりフリーとして23歳で広告・ファッション誌を中心にプロフォトグラファーとしての活動を開始する。その後、女優や俳優、各界のアーティストなどの撮影に携わり、数多くの写真集を手掛ける。出版された写真集・書籍類は150冊を超す。またライフワークでフィルムによる伝統工芸職人のポートレートなどを撮影している。公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員。
WEBサイト:
www.kono-hideki.com



TopEye出張デジタル写真ゼミ 福島県立会津高等学校

6/9 開講しました! 会津若松市の4つの高校から、生徒さん25名、先生5名が参加! ニコンのD5500を使っての講座&撮影を楽しんでいただきました



参加校: 県立会津高等学校/県立会津工業高等学校/ 県立会津学鳳高等学校/会津若松ザベリオ学園高等学校

一眼レフって、きれいに撮れるネ!

ホワイトバランスについて学べてよかった!
望遠にしてボカす技、使いたいです!

開講校募集 本格写真教室が、あなたの学校にも出張!

ニコンの写真教室「ニコンカレッジ」の講師が皆さんの地元に出張して、プロも実践している撮り方を教えます。

開催ご希望はメールで! topeye@nikon.com

講義テーマ例

- デジタルカメラの基本
- カメラの設定
- 被写体、テーマ別の撮影ワザ
- 無料のパソコンソフトで画像仕上げ など

メールタイトルを「出張デジタル写真ゼミ開講希望」として、ご希望の内容や連絡先などをお書きになり、上記のアドレスへメールしてください。
※後日、編集部から開催ご相談の連絡をいたします。

高文連 夏のイベントレポート特集!!

今年もニコンは、全国の高文連写真部門の講習会や撮影大会をサポートしました!

北海道高文連

6/17 石狩地区

平成30年度 北海道高文連石狩支部写真専門部 生徒・顧問対象写真技術講習会・撮影会



会場 北海道開拓の村、旧開拓使札幌本庁舎地下ホール(札幌市)
講師 浅野久男氏

北海道開拓時代の様子を再現した野外博物館で、33校・約330名参加の大規模大会。浴衣の女性を撮るチームと、博物館の敷地でスナップを撮るチームで撮影会。顧問の先生も講習に参加!

6/20 空知地区

平成30年度 北海道高文連空知支部写真部春季研究会



会場 岩見沢市民会館・市文化センター「まなみーる」展示室・音楽室
講師 浅野久男氏

8校・130名が参加。人物の撮り方の基本を学んだ後、参加者を6~7名ずつにグループ分けし、「グループの誰かを入れて撮る」をテーマに撮影実習を行いました。

秋田県高文連

9/10

第26回秋田県高文連写真講習会



会場 秋田県立近代美術館 6階 研修室(横手市)
講師 角田新八氏

県高文連と読売新聞東京本社秋田支局の共催で、12校から137名が参加。撮影講座の後は美術館の敷地などで自由撮影。当日は雨でしたが、雨粒を活かした撮影も結構面白い!

宮城県高文連

8/2~4

第15回写真部夏季撮影大会



会場 国立花山青少年自然の家
講師 磯村浩一氏、政井義和氏

12校から過去最多の121名が参加。モデル撮影、ネイチャー撮影の2つのジャンルをテーマにした、2泊3日の充実プログラム。暑いながらも活気あふれる大会でした。

静岡県高文連

9/16

高校生写真ワークショップ2018



会場 富士市文化会館ロゼシアター第3会議室(富士市)
講師 中央公園

県の総合文化祭の写真部門セミナーとして、ニコンカレッジの講師が講座を担当。5校・38名が参加し、写真基礎講座、撮影実習、作品講評を行いました。

島根県高文連

9/7・8

平成30年度 島根県高文連写真専門部撮影技術大会



会場 国立三瓶青少年交流の家(大田市)
撮影会 温泉津、石見銀山、須佐神社
講師 東京工芸大学写真学科から5名

県下の学校から180名が参加。「ふるさと」をテーマにした撮影会の他、「ワークショップでは有名作家の「真似写真」や、シャボン玉などの小物を使ったイメージ写真の練習も。

香川県高文連

8/18・19

香川県高等学校写真撮影競技大会2018 (第10回大会)生徒実技講習会



会場 情報通信交流館e-とびあ・かがわ
撮影会 高松市内(むれ源平石あかりロード、サンポート高松など)
講師 藤村大介氏、秋元貴美子氏

県内外から11校・62名が参加し、チームで組写真を制作。「心・技・眼」の3つの観点から写真を競い合いました。

JPS & 全国高文連共催・高校写真部顧問を対象とした「デジタル写真講座」

平成30年度「全国高等学校文化連盟写真専門部顧問技能講習会」毎年各地で行われる(公社)日本写真家協会・高文連共催の講習会。写真家の先生による講座や実習で、生徒に負けずに1日がんばりました!



会場 国民宿舎「桂浜荘」(高知市)
撮影会 桂浜界隈
講師 (JPS)山口勝廣氏、和田直樹氏、小倉隆人氏、高橋正徳氏



会場 高岡第一高等学校
撮影会 高岡界隈
講師 (JPS)松本徳彦氏、小池良幸氏、青山清寛氏、安念余志子氏

第42回全国高等学校総合文化祭 2018信州総文祭 開催! 8/7~11

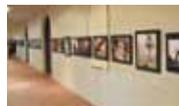
年に一度の文化部の祭典、今年は長野県で開催!写真部門も全国から仲間が集い、写真展や講演会、撮影会など、力の限り写真を楽しんだ夏でした!



開会式後、元「TopEye フォトコンテスト」審査員 大西みつぐ先生の講演会!
(於:安曇野市豊科公民館 大ホール)



ニコンプースでは、昨年度「TopEye フォトコンテスト」「TopEye 全国高校生写真サミット2018」の優秀作品展も!



安曇野市豊科近代美術館・交流学習センターで「全国展・県内展・企画展」開催!



交流会ではミニアルバムをつくって交換!
(於:信州安曇野イベントホール スイス村サンモリッツ)

第42回全国高等学校総合文化祭 写真部門優秀作品展・フォトセミナー

「2018 信州総文祭」の入賞作品を、新宿と大阪で展示。今年の夏も、心を打つたたくさんの作品が生まれました。



盛況御礼!

新宿 8/28~9/3
ニコンプラザ新宿 THE GALLERY 1

大阪 9/6~12
ニコンプラザ大阪 THE GALLERY

写真展に合わせて、高校生のためのフォトセミナーも実施されました。

9/1 講師:中村 卓哉 先生
25名参加



9/8 講師:藤岡 亜弥 先生
46名参加



「海中写真で伝える地球のメッセージ」 「わたしが写して/わたしが映る」

Nikon Fan Meeting 2018

ニコンファンの皆様と交流を深めるイベントを、今年も全国7都市で開催しています!話題のミラーレスカメラ「Z7」「Z6」など、最新のニコン製品を試すチャンス!ぜひ遊びに来てね!!



9/2東京会場の様子

楽しい企画がいっぱい!

- ・新ミラーレスカメラ「Z シリーズ」の紹介
- ・新製品の撮影体験コーナーやミニセミナー
- ・プロ写真家による、来場者のプロフィール写真の撮影
- ・抽選で豪華プレゼントも

以下の都市でも開催。お近くの方は遊びに来てね!

10/28 広島 県立広島産業会館 西展示館 第2展示場

11/4 福岡 エルガーラホール 8F大ホール

11/10 仙台 仙台国際センター 会議棟2F 展示・レセプションホール「桜」

以下の会場は好評のうちに閉会いたしました。ありがとうございました!

9/1・2 東京 ヘルサール渋谷ファースト B1Fホール 9/22・23 名古屋 名古屋コンベンションホール
9/15・16 大阪 堂島リバーフォーラムホール 10/6 札幌 サッポロファクトリーホール

最新情報はWEBで

ニコンファンミーティング2018

検索



写真講座レポート

写真講座&講習会 in 和歌山 「紀州よさこい祭り」8/4・5

講師:斎藤勝則 先生



テーマは、この日市内で開催された「紀州よさこい祭り」の撮影。初日はお祭り会場近くの販売店・会議室でカメラの基礎講座。2日目はお祭りのパレード会場に繰り出し、望遠レンズなども駆使して撮影実習。撮影した作品は、後日斎藤先生に講評をいただきました。

「TopEye デジタル写真教室」でおなじみの

斎藤勝則先生が、和歌山県の高校写真部に熱血指導しました!



参加校:和歌山県立星林高等学校
和歌山県立和歌山工業高等学校

お知らせ

平成30年夏期発生各災害における 罹災品修理対応について

この夏相次いで発生した災害により被害を受けられました皆様へ、心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。右記の「対象となる災害」によりご愛用のニコン製品が不具合となった場合、修理料金を特別割引させていただきます。

対象となる災害(対応期間):

- ①平成30年大阪府北部を震源とする地震災害 (2018/12/31 受付分まで)
- ②平成30年台風7号および前線等に伴う大雨による災害 (2019/1/31 受付分まで)
- ③平成30年8月30日からの大雨による災害 (2019/3/31 受付分まで)
- ④平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震 (2019/3/31 受付分まで)

詳しくはニコンイメージングのWEBサイトをご覧ください。ニコンカスタマーセンターへお問い合わせください。

www.nikon-image.com/support/whatsnew/2018.html

ニコンカスタマーサポートセンター

ナビダイヤル / 0570-02-8000 (携帯電話からも接続可能)
受付時間 / 9:30-18:00 (年末年始、夏季休業等を除く毎日)
ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6702-0577におかけください。

「TopEye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社ニコンイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com
TEL: 03-6718-3020